「CS」は、コミュニティ・スクールの略称です。

若基小CSだより

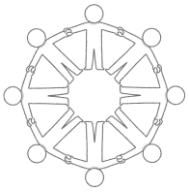
第1号　令和7年4月25日

◆◆第１回学校運営協議会を開催しました◆◆

４月２４日（木）に第１回目の学校運営協議会を行いました。学校運営協議会は、地域・保護者代表、教育委員会、学校関係者の１０名で構成されています。今回は、学校教育方針、学校運営協議会の活動内容などについて意見交換を行いました。

【学校教育目標】

WAになって　活気ある学校を　目指そう



【学年目標】
1年生「なかよし　～やさしく　かしこく　げんきなこ～」
2年生「みんなで力を合わせて　笑顔いっぱいの学年にしよう」
3年生「しっかり見て　よく考えて　どんどんのびよう」
4年生「スイッチ　～元気・集中・協力～」
5年生「互いに思いやり　互いに学び合おう」
6年生「当たり前のことを　当たり前に行い　下級生のお手本になろう」

友達との輪、クラスの輪、学年の輪、学校の輪、地域の輪。
子供たちは、たくさんの人に囲まれて学校生活を送っています。様々な人々とのつながりを大切にしながら、そして、関わる人々と仲良く力を合わせながら、活気ある学校を目指していきたいと考えています。子供たちが元気に楽しく充実した生活が送れるように、子供たちとWAになって頑張っていきたいと思います。

【学習支援について】

昨年度も実施したCSによる学習支援を今年度も行っていく予定です。昨年度は、「夢広場での果物狩り」、「夢花壇づくり」、「昔遊び」などを行いました。話し合いの中では以下のような意見が出されました。

・先生方の希望に応えられるように、人脈を駆使して必要な人材を探すので、昨年度、行ったことだけではなく、今年度、新しく取り組んでみたいことも挙げて大丈夫ですよ。
・昨年度の１年生が行った昔遊びの様子を見ていると、竹馬やこまは、遊び方が難しく、楽しく遊べていない子供もいたようだった。遊びの内容を見直してもよいと思う。
・「夢花壇」の花が今もきれいに咲いており、手入れが行き届いていると感じる。
・子供が楽しく果物狩りをしている姿を見ると自分たちも元気をもらえる。

地域の方の専門的な知識や技術を子供たちに伝えてもらったり、学習活動を見守り、安全面を配慮してもらったりと地域の方の力を借りることで、子供たちの学びがより充実したものになると思います。今後、学年からの希望を聞きながら進めていきたいと思います。ご協力、よろしくお願いいたします。

【子供の安全面について】

放課後デイサービス、保護者の皆様、業者の方など、学校には様々な方が車で出入りされます。子供の登校時や下校時には、保護者の方が送迎されることもあります。意見交換の中では、車の出入りしている様子を見られて、子供の安全面を心配される声がありました。「車は体育館前に停めるという駐車場所の約束をもう一度、確認した方がよいのではないか」、「体育館前の車の通り方は右回りか左回りか決めた方がよいのではないか」というご意見もありました。子供が安全に登下校できるように、みんなでルールを守っていければと思います。ご協力お願いします。

学校運営協議会の皆様には、地域との連携・協働により、対話と信頼に基づく学校運営を実現するために学校の応援団として活動していただいています。学校・家庭・地域が共につながり、連携しながら、子供たちを育んでいけたらと思います。保護者の皆様には、学校の応援団である学校運営協議会についてのご理解とご協力をお願いいたします。